

佐世保市立祇園小学校の結果・考察・改善策について

児童数：486名 学級数：19学級

	成 果	課 題	改 善 策
国 語	○全国の平均正答率を上回った。 ○分類別（「学習指導要領の領域等」「評価の観点」「問題形式」）でも、すべての区分で全国平均を上回った。	○「問題別集計結果」において、「情報を相手に分かりやすく伝えるための記述の仕方の工夫を捉える」ことができるかを問う問題で、全国平均を若干下回った。	○相手や目的に応じて、自分が伝えたいことを筋道を立てて話す・書く機会を増やす授業づくりを行う。 ○さらなる読書活動の充実に取り組む。 ○対話する場면을重視する授業づくりを行う。
算 数	○全国の平均正答率を上回った。 ○分類別（「学習指導要領の領域等」「評価の観点」「問題形式」）でも、すべての区分で全国平均を上回った。	○図形の面積の求め方を記述したり、示された計算の仕方を解釈し、減法の場合をもとに除法に関して成り立つ性質を記述したりする問題で、全国平均は上回ったものの正答率が低かった。	○問題を解決するために考える時間や考えたことを書く時間を十分に確保する。 ○対話する場면을重視する授業づくりを行う。 ○基礎的、基本的な内容の確実な定着を図るために低学年から、ドリル学習等の量と質を高める。
児 童 質 問 紙 調 査	○教科（国語・算数）の勉強が大切だと感じている児童の割合が高い。 ○自己有用感が、高くなっている。 ○生活習慣、学習習慣が、身についてきている。 ○外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思っている児童の割合が高い。	○地域の行事に参加している児童の割合が少ない。 ○ICT機器を活用する機会が少ない。	○地区の公民館長や民生児童委員の方々、PTAと連携し、子供会活動等の充実を促す。 ○地域の行事等の内容等を学校便り等で発信する。 ○タブレットの導入（来年度の予定）に向け、授業での活用方法等について研修を深める。

＜学校全体で重点的に取り組む事項＞

○学級の支持的風土や基礎学力など学習の基盤を定着させる。

○授業のユニバーサルデザイン化を図る。

○対話的で子どもの意欲や思考・判断力が向上するような学習指導を工夫する。